

フェンス／BLID ブライド

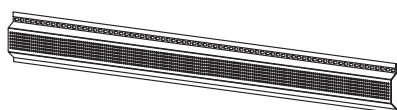
取付・取扱説明書

この度は、ユニソン「フェンス／ブライド」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には、この「取付・取扱説明書」をお読みの上、正しくお使いください。

●施工の前に

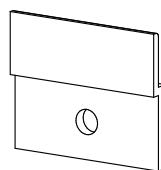
梱包内容 施工の前に梱包内容をご確認ください。

●ブライドパネルTZ



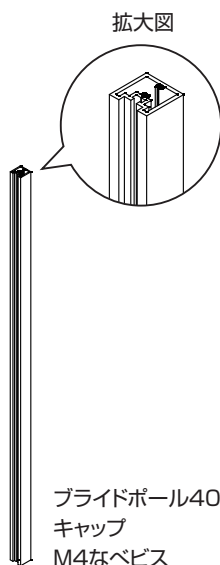
パネル	1枚
M6×20ボルト	3本
M6ナット	3個
M6袋ナット	3個
M6ワッシャー	6個
M6パネワッシャー	3個

●TZ用 最下段固定金具 別売



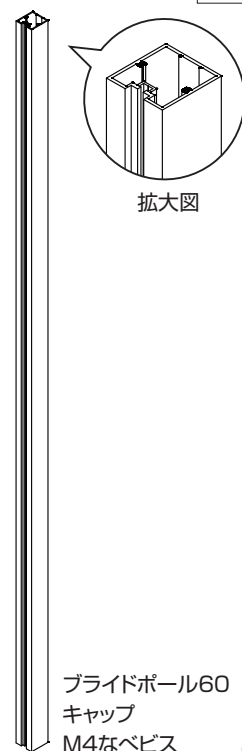
最下段固定金具	3個
M6×20ボルト	3本
M6ナット	3個
M6袋ナット	3個
M6ワッシャー	6個
M6パネワッシャー	3個

●ブライドポール40 別売



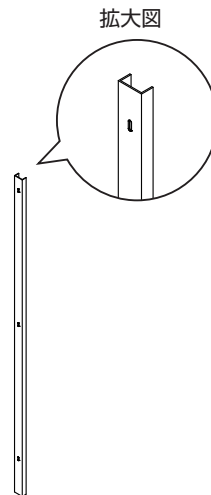
ブライドポール40	1本
キャップ	1個
M4なベビス	2本

●ブライドポール60 別売



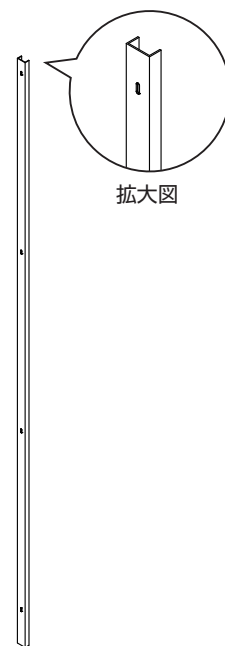
ブライドポール60	1本
キャップ	1個
M4なベビス	2本

●TZ用 ブライドジョイントT10 別売



ブライドジョイントT10	1本
M4なベビス	3本

●TZ用 ブライドジョイントT20 別売



ブライドジョイントT20	1本
M4なベビス	4本

●施工上の注意

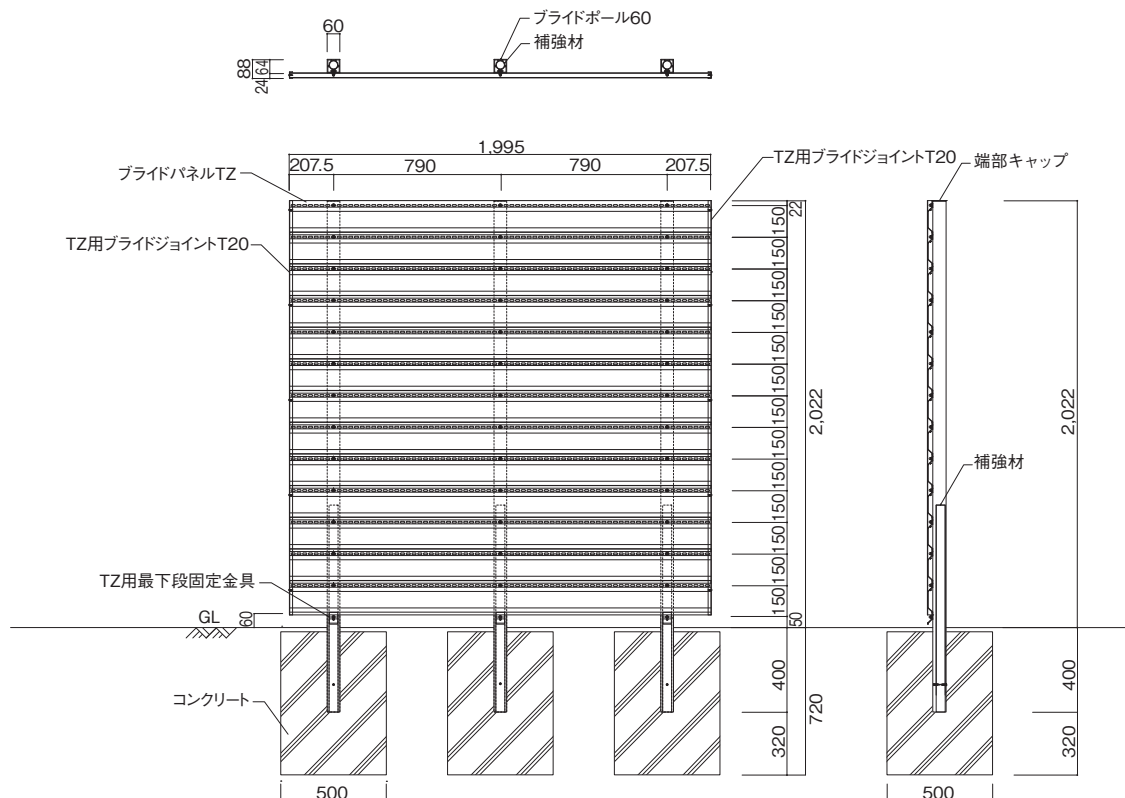
- 施工には設置工事が必要となります。
- 基礎工事は当社指定寸法以上にしてください。また、軟弱地盤でのコンクリート基礎埋め込み深さ、周囲幅は十分に取ってください。
- コンクリートまたはモルタルには、塩分を含む砂及び塩素系やアルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミの腐食の原因となります。
- 指示してあるボルトやビスは全て確実に締めてください。締結不良は風による破損・飛散事故の原因となります。また、電動ドライバーをご使用の際は低速回転で締め付けてください。
- 指定の部品以外は使用しないでください。

施工後は本書をお施主様へお渡しください。

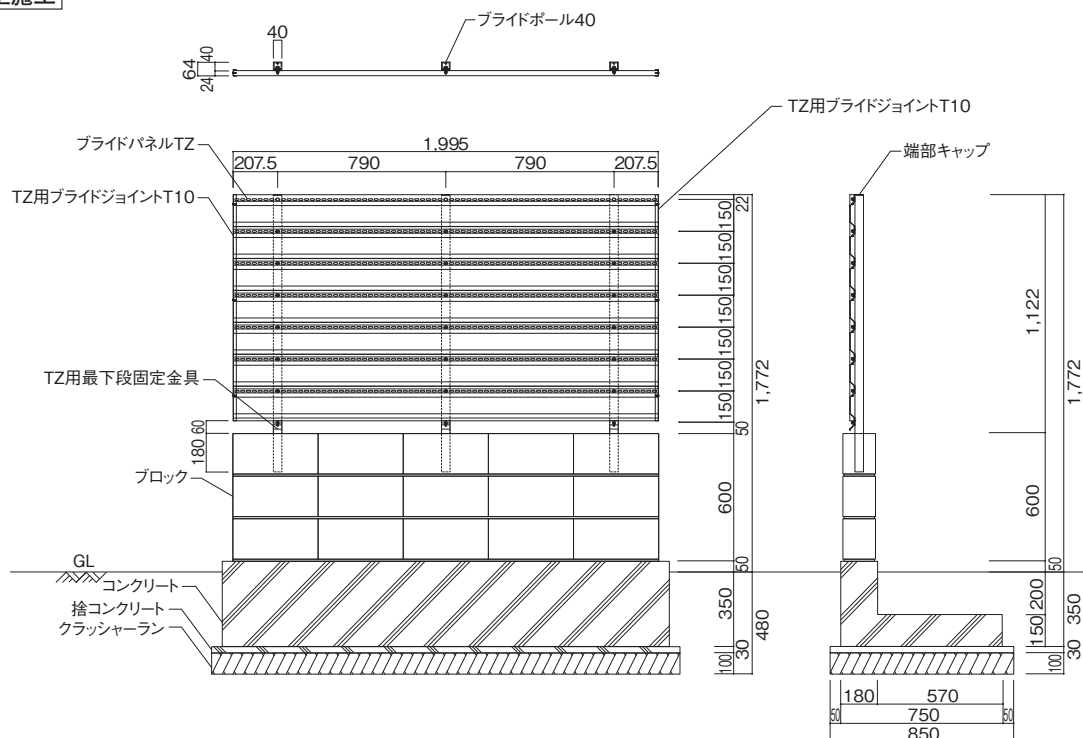
●施工パターン

独立基礎施工 および ブロック上施工 からお選びいただけます。下図はブライドで施工可能な最大高さの寸法図・参考施工図です。

独立基礎施工



ブロック上施工



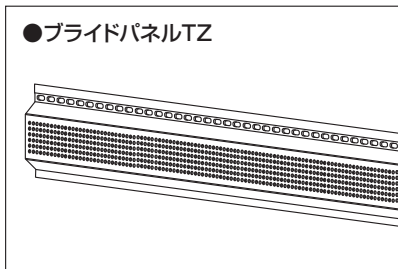
ご注意

- フェンスの高さが1.2mを超えるときは、独立基礎または連続基礎にて施工してください。
- フェンスの高さが1.2m以下のときは、コンクリートブロック(厚さ15cm以上推奨)上に施工が可能です。
- ブロック上へ施工する場合の総高さ(フェンス高含む)は1.8m以下で施工してください。

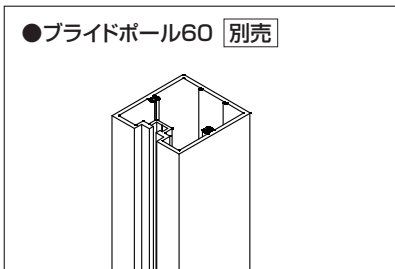
●施工手順 独立基礎施工 の場合

●独立基礎施工に必要な部材

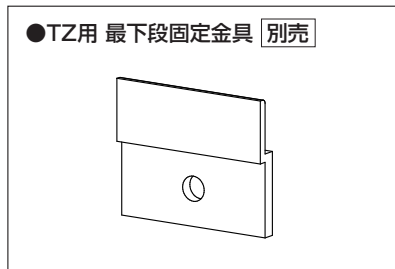
●ブライドパネルTZ



●ブライドポール60 別売



●TZ用 最下段固定金具 別売

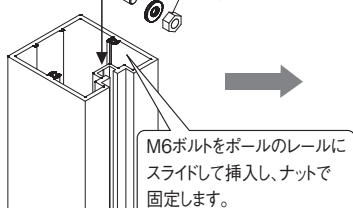


※ブライドポール60をご使用ください。

※必要に応じてブライドジョイントT20をご準備ください。

1 ブライドポールの所定の位置にボルトナットを取り付けてください。

M6ボルト
ワッシャー
ナット



ブライドポール60

最下段を起点に
所定の位置を決めてください。
最下段のナット位置が
わかるようにビスが
固定してあります。

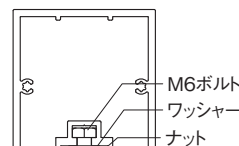
柱からM6ボルトの先が
出ている状態になります。

パネル取り付け側



150mmピッチ
最下段を起点に
<ナットの所定位置>

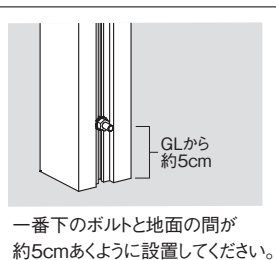
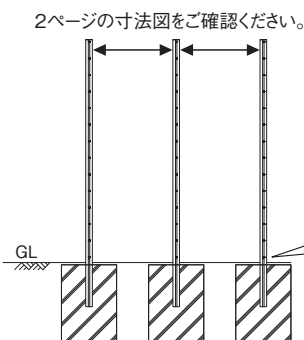
使用するボルトを、全て所定の位置に
取り付けてください。ボルトを取り付けたら
キャップを取り付けてください。



M6ボルト
ワッシャー
ナット
<上から見た図>
M6ボルトの頭と
ワッシャーが、
ボールのレールを
挟み込む形となります。

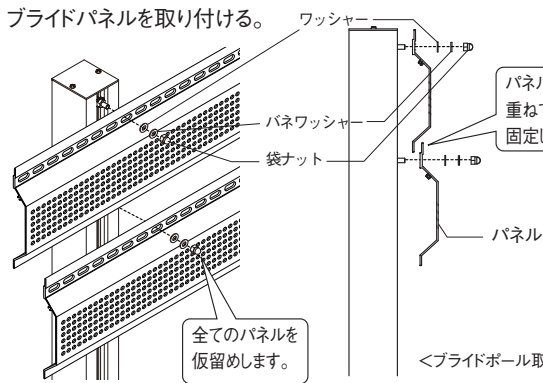
2 ブライドポールを所定の位置に設置してください。

2ページの寸法図をご確認ください。



GLから
約5cm
一番下のボルトと地面の間が
約5cmあくように設置してください。

3 ブライドパネルを取り付ける。

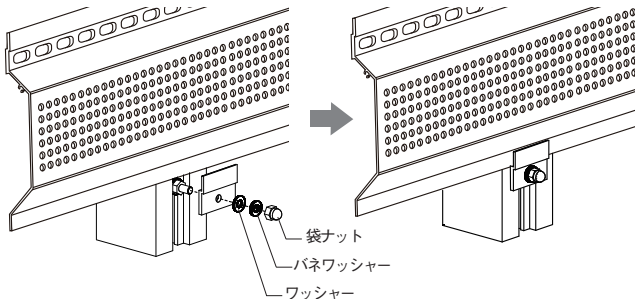


パネルを
重ねてナットで
固定します。

パネル

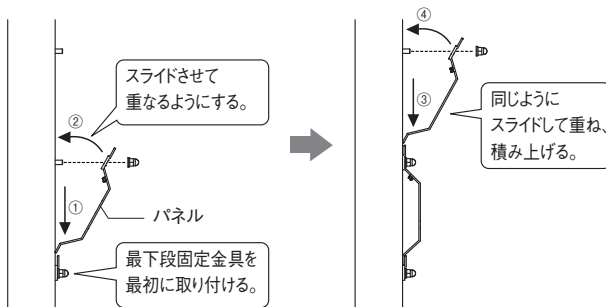
<ブライドポール取付側面>

4 最下段固定金具を取り付けてください。



袋ナット
バネワッシャー
ワッシャー

5 下側からの手順でもパネルの取り付けは可能です。



スライドさせて
重なるようにする。

パネル

最下段固定金具を
最初に取り付ける。

同じように
スライドして重ね、
積み上げる。

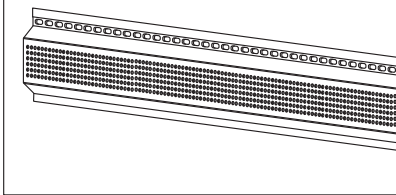
⚠️ご注意

- フェンスの高さが1.2mを超えるときは、独立基礎または連続基礎にて施工してください。
- 長さ調整はブライドパネル、ブライドポールともに現場で行ってください。
- 現場カットされた際は、安全のため端部処理を施してください。端部のカバー材としてブライドジョイント(オプション品)をご用意しております。
- ブライドポールをカットする場合は上側をカットしてください。下側には最下段固定金具の取り付け用ナットの起点位置を示すビスが留めてあります。また、柱埋め込み部分の内側には補強材が取り付けられています。

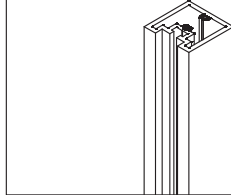
●施工手順 ブロック上施工 の場合

●ブロック上施工 に必要な部材

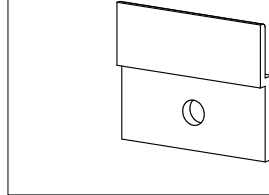
●ブライドパネルTZ



●ブライドポール40 別売



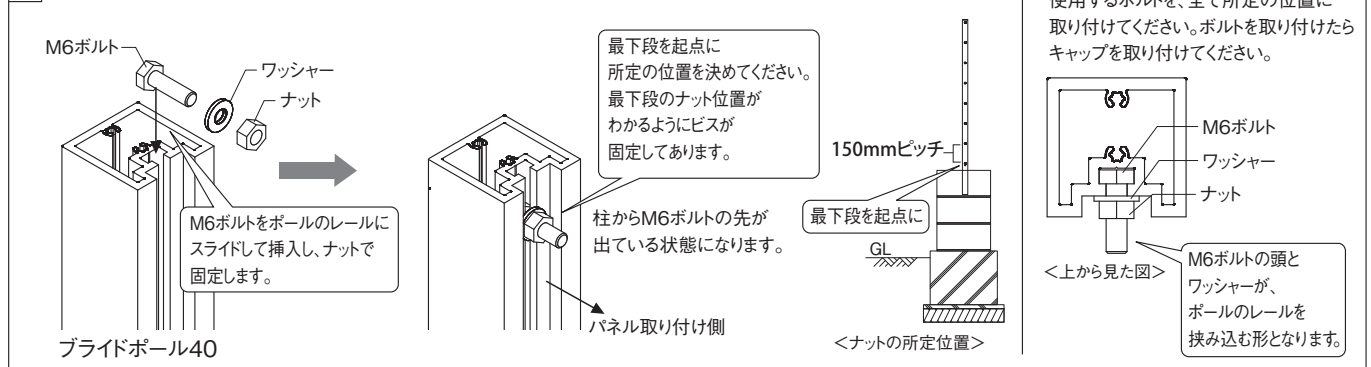
●TZ用 最下段固定金具 別売



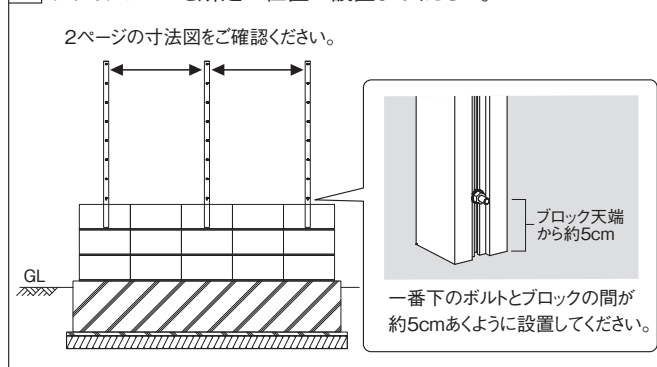
※ブライドポール40をご使用ください。

※必要に応じてブライドジョイントT10をご準備ください。

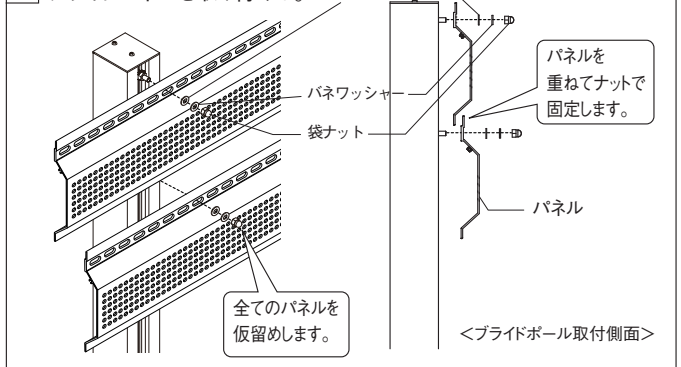
1 ブライドポールの所定の位置にボルトナットを取り付けてください。



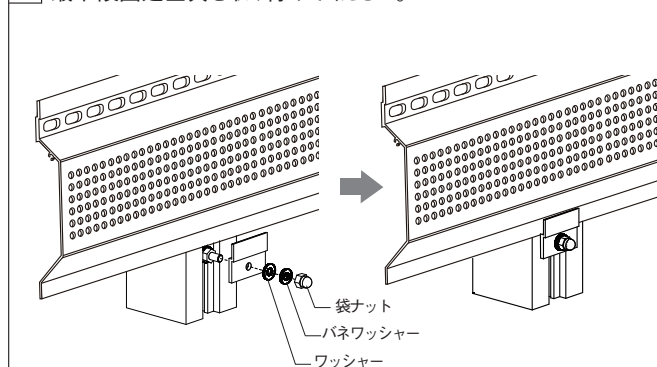
2 ブライドポールを所定の位置に設置してください。



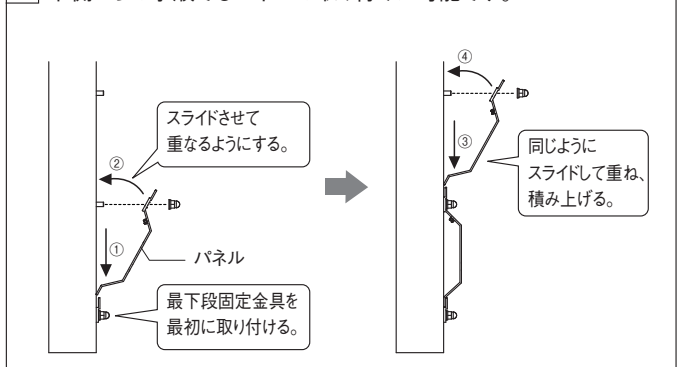
3 ブライドパネルを取り付ける。



4 最下段固定金具を取り付けてください。



5 下側からの手順でもパネルの取り付けは可能です。

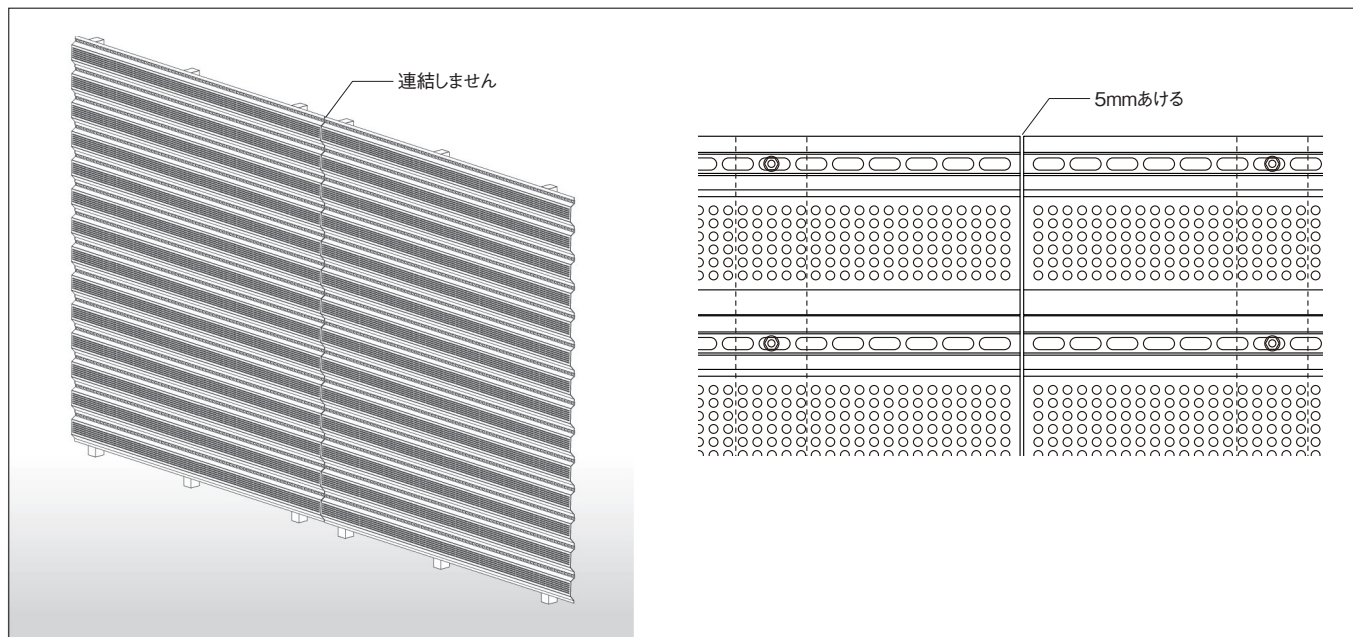


⚠️ご注意

- フェンスの高さが1.2m以下のときは、コンクリートブロック(厚さ15cm以上推奨)上に施工が可能です。
- ブロック上へ施工する場合の総高さ(フェンス高含む)は1.8m以下で施工してください。
- 長さ調整はブライドパネル、ブライドポールともに現場で行ってください。
- 現場カットされた際は、安全のため端部処理を施してください。端部のカバー材としてブライドジョイント(オプション品)をご用意しております。
- ブライドポールをカットする場合は上側をカットしてください。下側には最下段固定金具の取り付け用ナットの起点位置を示すビスが留めてあります。

●パネルの隣接部について

- **独立基礎施工** および **ブロック上施工** に関わらず、隣接するパネル同士は連結はしません。



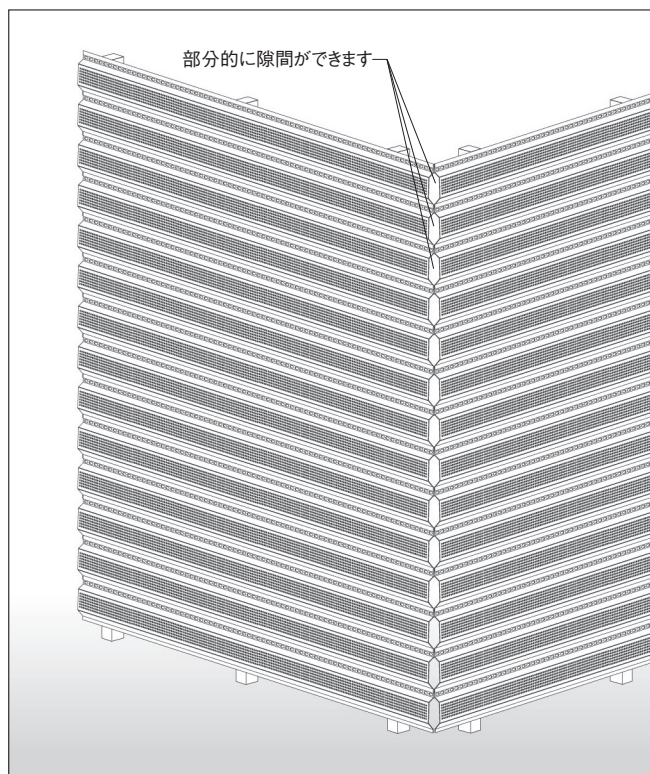
パネル同士の間を5mm程度あけて施工してください。

ブライドジョイントを使用する場合も5mmあいていれば施工が可能です。取り付け方法に関してはP6をご覧ください。

●コーナー部について

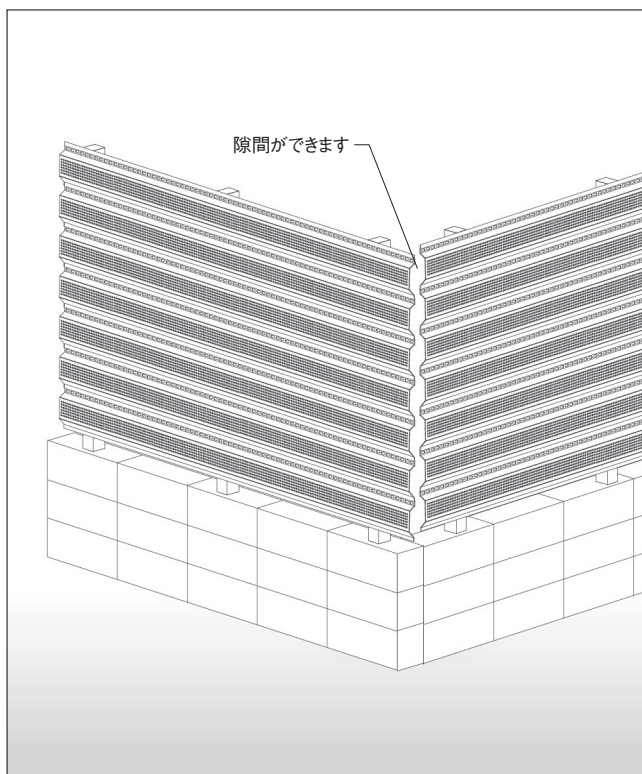
- コーナー部の隣接するパネル同士は連結はしません。
- パネルの形状によりコーナー部に隙間ができます。

独立基礎施工



独立基礎施工の場合、パネルの凸部分同士が隣接する部分に隙間ができます。ブライドジョイントT20を使用することで部分的な隙間を埋めることが可能です。

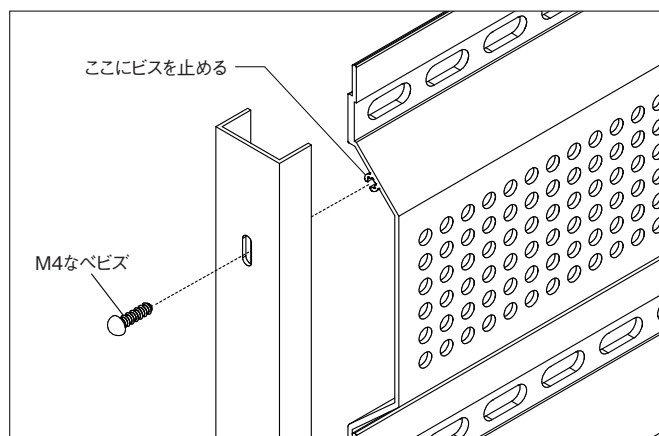
ブロック上施工



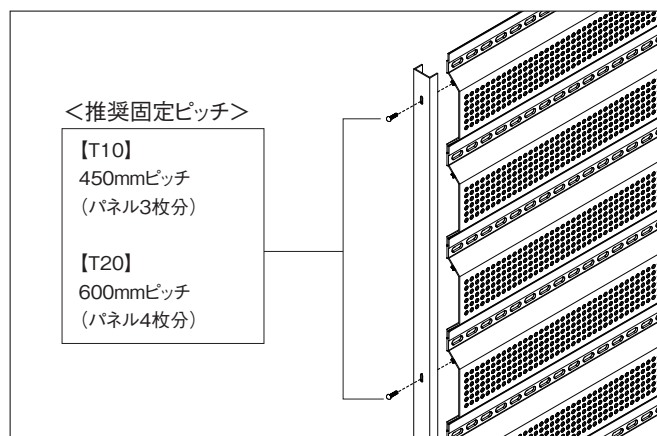
ブロック上施工の場合、P2の参考施工図（推奨）通りに施工するとコーナー部に隙間ができます。隙間を埋める場合はパネルの長さを調整してご使用ください。

●ブライドジョイントの取り付けについて

- ブライドジョイントはブライドパネルをカットした際の端部カバー材です。別用途で使用しないでください。
- ブライドパネルをカットしなくても、端部カバー材としてご使用いただけます。



ブライドパネルにビス止めにて固定します。
ブライドパネルをどこでカットしても取り付けが可能です。



ブライドジョイントT10とT20でビス止めのピッチが異なります。
ピッチは推奨なのでフェンス高さに合わせて調整してください。

- ⚠ 使用上のご注意
- 商品をもやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを乗せたりしないでください。ケガや破損の原因になります。
 - もやみな改造、仕様変更は事故の原因となりますので行わないでください。
 - ブライドは隣地との境界を示す目的やプライバシーを守るための目隠しを目的として設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手摺として使用しないでください。
 - ブライドに布団や洗濯物を干さないでください。製品破損の原因になります。
 - ブライドにパラボラアンテナ等を取り付けしないでください。製品破損の原因になります。
 - ブライドの近くで農薬や殺虫剤を使用する場合は製品に付着しないようにしてください。変色の原因になります。
 - ブライドの近くで火気を使用しないでください。

●お手入れ方法

- ・汚れを落とす場合は柔らかい布に中性洗剤を薄めた液を含ませて優しく拭き洗いし、その後、水洗いしてください。
- ・ベンジン、シンナー、トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は色落ちの原因となりますので絶対に使用しないでください。
- ・タワシ、金属性ブラシ、金ペラなどは塗膜を傷つけますので使用しないでください。
- ・高所の作業の場合は転落等のないよう十分気を付けて行ってください。

●廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例に従って正しく廃棄してください。

※本商品は改良の為、予告無しに仕様を変更することがございますのでご了承ください。

●販売元

株式会社 **ユニソン**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1
HP アドレス <http://www.unison-net.com>